

# 釧路南ロータリークラブ会報

第 34 回 例会 報告 2011.3.18 通算 1388 回

・点 鐘 木内会長

・ロ - タリ - ソング  
「それでこそロータリー」



ソングリーダー 佐藤 了会員

・会 長 挨拶



会員の皆様こんにちは。

東北地方太平洋沖地震3月11日(金曜日)が起って、今日で1週間が経ちましたが、いまだに行方不明の方が大勢いる中、現地では、救援物資が不足している状態がテレビや新聞等で報道されておりますが、政府の態様が、国民の目から見ても、機能していないように見えます。見ている側からも、イライラするばかりです。

また、将来の日本がどのようになるのかを考えると、想像ができませんが、国民一人一人が復興に向けて

努力し、協力し合えば必ず、平和な日本に戻ると信じております。

また、19日(土曜日)に行われるIM(インターミーティング)も、延期になりましたが、明日、第7分区の会長、幹事会が開かれることになりました。お話の内容につきましては、次週の例会で報告をさせていただきます。

また、ガバナー事務所からのメールが何件か入っておりますので、報告致します。国際青少年交換にも大きな影響が出ております。数多くの受け入れ学生が急ぎょ帰国しているとのこと。

北見西ロータリークラブ40周年記念式典の中止。第1、2分区のIM(インターミーティング)の開催中止。また、ガバナー事務所からの災害義援金ご協力をお願い大震災被害状況調査のお願いが届いております。クラブ会員に関連した被災、被害状況があれば報告を入れて下さいとのこと。

韓国のJUNG総裁から足立パストガバナーにメールが届いておりますので、報告いたします。

今回の災害でロータリアンが被害に遭われていないかと心配しております。また、支援をする準備をしているとのこと。総裁と2500地区、私と縁の深い南クラブが特別な災害がないことを期待しております。私と私の妻も懸命に努力してまいりますとメッセージをいただいております。

話は変わりますが、先週と今週に行われました、家庭集会では大変ご苦労様でした。A、Bグループと同じ議題にて行われ、クラブ創立30周年に向けての会員増強、退会防止、年間プログラムのマンネリ化を検討しクラブの活性化を計る、など、会員からのお話が聞くことができ、次年度に向け会の運営に役立ことと思っております。

プログラムではA、Bの発表がありますが、時間が余れば、その内容でお話を更に詰めたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

・委員会報告  
出席委員会

会員 25 名 10 名出席 出席率 38.4%

・本日のプログラム  
「家庭集会報告」

担当 クラブ運営委員会

■Aグループ発表



グループ座長 福井克美 発表者 清水 哲  
参加者：木内会長、菅井幹事、高橋、清水、長江、  
工藤、福井 計7名

1. 釧路南RC 30周年に向けての会員増強と退会防止

早い時期に実行委員会を開き実行委員長や役員を選出したい。会員増強は、退会防止をすると共にそれぞれの会員が1名は増やしたい。声をかけていた人が他のクラブに入会した例もあるので、絶えず声かけをしていくことが大事だ。

2. 年間プログラムのマンネリ化を検討しクラブの活性化を図る。

例会時間を月何回か夜間に変更したいとの話があったが、クラブ細則を変えて実施するのではなく、当面、夜間例会を増やして出席状況の様子を見る。最近、早朝例会がないので年2回位実施してはどうか。プログラム内容と担当委員会が一致していないので、次年度のプログラムは前年度にとらわれず検討してはどうか。

6月のプログラムで次年度の活動発表があるが、7月に同じことを発表するので必要ないのではないかな？

本年度の活動反省は各小委員会の委員長にも発表してもらってはどうか？

3. その他

釧路南ロータリークラブの歌があるが、最近、歌っていないので30周年に向けて練習してみてもどうか。新会員へのオリエンテーションを出来るだけ早く行う。入会当日に行ってはどうか。当クラブはCLPを導入したはずだが、一部実施となっているので原因を究明する。

■Bグループ発表



座長 長倉 巨樹彦 発表者 佐野 実

3月16日「七人の小人」にて、Bグループの家庭集会が行われました。

参加者は12名の予定でしたが、3名の欠席で9名で実施しました。活発な意見が出て、美味しいごちそうを食べ、美味しいお酒を飲み、親睦を深め、有意義な集会だったと思います

テーマ①・・・釧路南RC30周年に向けて

- 実行委員長を決め、実行委員会を立ち上げる
- 速めに準備を進める
- 他RC全員登録でよいか
- 記念公演をするか、又はコンサート・落語・・・？
- 記念事業をどうするか

テーマ②・・・年間プログラムのマンネリ化について

- スポーツ大会などに協賛してはどうか
- 夜間例会を増やし、出席率向上をはかる(酒抜き)
- 早朝例会を年2回実施してはどうか
- さわらび学園など近年、寄付だけになりがちなので、以前のようにスポーツ・ゲーム・運動会などに参加する
- 地域のボランティア活動を増やす(ゴミ拾いなど)



・次回のプログラム

3月25日(金)

「IM開催について」

会場 釧路ロイヤルイン11F

・IMについて

3月19日(土)のIMは延期になりました。

日程については後日連絡いたします。

担当：会長・幹事

・点

鐘

木内会長

今週の会報担当：工藤ゆかり会員